

(寄稿) 輝く大岩をつくろう実行委員会 代表 <sup>いなば</sup> 稲葉 <sup>えいこ</sup> 映子さん



地元保育所で紙芝居を披露

### 「歌の流れるまちづくり」をしたい！

公民館を住民の居場所にしたいと思い、「地域に歌が流れるまちづくり」をコンセプトとして、平成 18 年、12 名で「輝く大岩をつくろう実行委員会」を設立し、童謡・唱歌によるまちづくりをスタートしました。

いわみ音楽祭に出演したときは、歌だけでなく、観ても楽しめるようにミュージカルにも挑戦しました。また、地区には「音頭」がなかったため、平成 20 年に「大岩音頭」を完成させました。平成 22 年には、小冊子「輝くおおいわ」を発行し、全戸に配布。その他、地元偉人の講演会を開催したり、地域の景勝地を訪ね歩いたりするなど、さまざまな活動に取り組んできました。

### 紙芝居に取り組んでいます！

活動を続けるうちに、「地域の民話や偉人、景勝地などを語り継がなければ、いずれそれらは消滅してしまう！」という危機感を持ちました。「親から子へ、子から孫へ、世代を超えて地域のことを語り継いでほしい」「ふるさと大岩を愛する心が育ってほしい」という思いが実行委員みんなに生まれました。そして、子どもたちにわかりやすく伝えるために試行錯誤して考えだしたのが「紙芝居」でした。



岩美西小学校の子どもたちと一緒に紙芝居づくり

【設 立】平成 18 年 【委員 数】12 名

#### 【活動内容】

- ・ 毎月 1 回、歌の教室を開催
- ・ 地域の歴史、偉人、民話などを掘り起し伝える活動
- ・ 地域で紙芝居を披露 など

紙芝居は、地区の敬老会や小学校、保育園、地域のイベントなどで披露しています。

今年の 4 月にオープンした公立鳥取環境大学「岩美むらなかキャンパス」の内覧会で、紙芝居「澤春蔵氏ものがたり」を上演しました。ここでは、紙芝居で取り上げた日本交通株式会社創始者である澤春蔵氏の生家であり、このように記念すべきときに上演でき、大変感慨深く感じました。

### 大切にしていることは「人とのつながり」

私たちが大切にしていることは、「人とのつながり」です。これからも、活動をとおして参加して下さる方たちとともに地域のことを楽しく伝え、笑いあえる環境づくりに努めていきたいです。

#### (紙芝居の特色)

- \* 紙芝居は、大型紙芝居
- \* 文と絵など、すべて実行委員の手づくり
- \* 地域の民話や偉人などが題材  
「しよろしよろぎつね」「大谷のさわカッパ」「しち山とうげの石だたみ」「大谷田んぼ」「ババちゃんとか二さんの話」「澤春蔵氏ものがたり」など
- \* 方言を多用
- \* はじまりとおわりの歌は自作
- \* 観客も一緒に歌える童謡・唱歌を導入

#### ババちゃんとか二さんの話



#### ♪ はじまりの歌 ♪

～はじまるチャッ チャ チャ チャ  
はじまるチャッ チャ チャ チャ  
これからはじまる岩美町のババちゃん、  
カ二さんの話だよ  
ババちゃん、カ二さんの話だよ～



紙芝居を見た子どもたちからは「話もよくわかるし、楽しかった」、地域の方からは「わかりやすく、スーッと頭に入る」「大岩弁丸出で、親しみを感じた」と好評です！